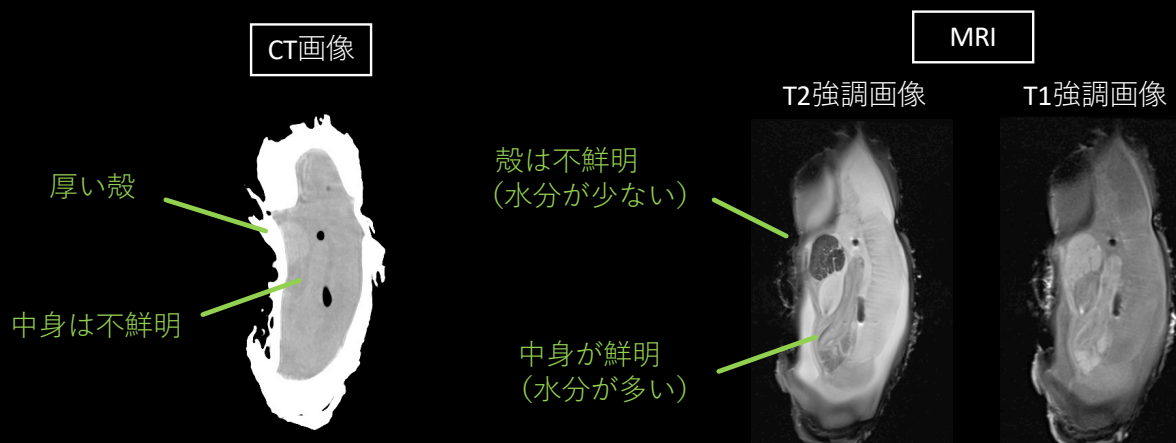


答えは、牡蠣（カキ）です。

牡蠣は宮城県の代表的な冬の風物詩です。

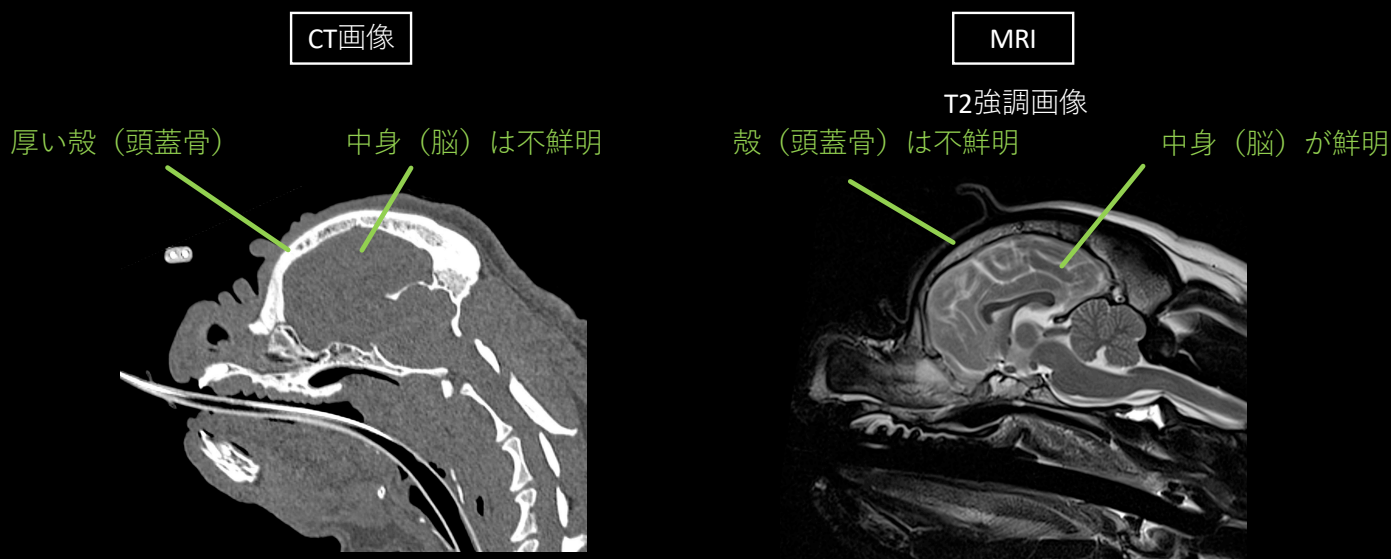
牡蠣は厚い殻に覆われておりCT検査では鮮明に白く描出されます。一方中身はやや不鮮明になります。



MRI検査は物体に含まれる水分から画像が作られるため、水分の多い牡蠣の中身は鮮明に描出されます。

これは動物の頭の構造に似ています。

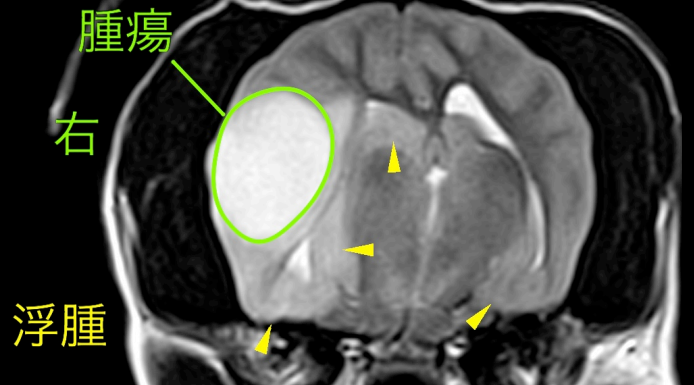
動物の頭は厚い殻（頭蓋骨）で覆われており、中には水分を多く含む物体（脳）があります。



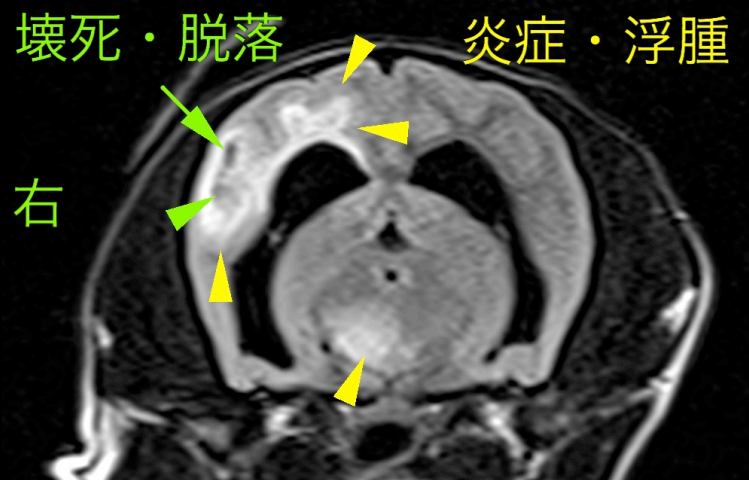
よって、脳や脊髄の病気の診断にはMRI検査が適しております。

代表的疾患におけるMRI

神経膠腫（グリオーマ）の疑い



壊死性脳炎の疑い



椎間板ヘルニア（ハンセン I 型）

